

ロタウイルス感染症予防接種のお知らせ

令和2年10月1日より、ロタウイルス感染症の予防接種が、定期予防接種に加わりましたのでご案内します。



このワクチンは、ロタウイルス胃腸炎の重症化を予防します。ロタウイルス以外の原因による胃腸炎には予防効果を示しません。生後すぐに感染する場合がありますので、ワクチン接種は、早い時期に完了させましょう。

◎接種対象者：令和2年8月1日以降に生まれた方で桑名市に住民登録のある方。

※対象の方でも令和2年9月30日までの接種は定期接種になりません

◎接種方法 ※途中で種類の変更はできません

	ロタリックス	ロタテック
接種時期	出生6週0日～出生24週0日	出生6週0日～出生32週0日
接種回数	27日以上の間隔をおいて2回経口接種	27日以上の間隔をおいて3回経口接種
標準的接種期間	初回は、生後2か月～出生14週6日まで	

◎接種場所 桑名市指定医療機関（裏面の一覧表をご覧ください）
※市外で接種する場合は、事前に担当課までご連絡ください。

◎接種費用 無料

◎持ち物 母子健康手帳・健康保険証・予診票
外国人の方は「在留カード」等在留期間のわかるもの

◎接種後について **接種後（特に1～2週間）は腸重積症の症状に注意しましょう。**

- | | |
|---------------------|----------|
| ■泣いたりふきげんになったりを繰り返す | ■嘔吐を繰り返す |
| ■ぐったりして顔色が悪くなる | ■血便が出る |

このような症状に気づいたら、すみやかに接種した医療機関を受診してください。接種した医療機関以外を受診する場合は、このワクチンを接種したことを医師に伝えてください。

病気の説明

ロタウイルス胃腸炎は、衛生状態に関わりなく発症します。ロタウイルス胃腸炎は、急激な嘔吐と水溶性の下痢便を頻回に排泄し、発熱が3割～5割程度みられます。ロタウイルス感染症により世界では5歳未満の小児が年間約50万人死亡しているとされ、その80%以上が発展途上国で発生しています。先進国では死亡例は少ないですが、嘔吐・下痢に伴う脱水やけいれん、腎不全、脳症などの合併のため入院治療に至るケースがあります。重症急性胃腸炎で入院する原因としてロタウイルスが最も多いと言われています。